

『DESCENTE』ブランドが世界最大規模のスポーツ用品の見本市 ISPO において 2年連続で ISPO アワード Gold Winner を受賞！

1月28日から31日までドイツ(ミュンヘン)で開催されているスポーツ用品の国際総合見本市「ISPO ミュンヘン 2018」において、『DESCENTE』ブランドがグローバルで展開するアスレチックカテゴリー商品の「フュージョンニット パラヘムジャケット クリック」が ISPO アワード Gold Winner を受賞しました。

ISPO アワードは、約 2,700 社が出展する世界最大規模のスポーツ用品の見本市・ISPO において、商品のコンセプト、デザイン、技術、環境への配慮などの項目の厳正な審査のもと選ばれた優れた商品に贈られる賞です。今年は、合計 480 以上のエントリーがあった中で、『DESCENTE』ブランドで、1 商品が ISPO アワード Gold Winner を、3 商品が ISPO アワード Winner をそれぞれ受賞しました。ISPO アワード Gold Winner の受賞は、昨年が続いて 2 年連続となります。

今年で第 7 回目となる ISPO アワードにおいて、これまで『DESCENTE』ブランドでは、6 商品で ISPO アワード Gold Winner、8 商品で ISPO アワード Winner と、2013 年から毎年受賞を続けています。今年は、アスレチックと「オルテライン」カテゴリーから各 1 商品、そして、スキーカテゴリーからも 2 商品と『DESCENTE』としては過去最多となる計 4 商品がアワードに選出されました。スキーカテゴリーの受賞は 4 年ぶりとなる上、ウェアだけでなくグローブでも受賞するなどアイテムも広がりました。これを『DESCENTE』をはじめとした、当社の「モノ創り」への市場からの評価と受け止め、今後もさらなる「モノを創る力」の向上に努めてまいります。

【 受賞商品の概要 】

◇ISPO アワード Gold Winner 受賞

品 名：DESCENTE「フュージョンニット パラヘムジャケット クリック」
(ヘルス&フィットネス部門ライフスタイルカテゴリー)

異なる様々な機能性を融合 (FUSION) させ、最適な快適性・運動性を目指して開発を行った「フュージョンニット」シリーズのーフジップジャケット。特殊なリブ編み構造の「スキーマテック・エンジニアード・ニット」を採用し、編み方を変化させることでパーツごとに異なる機能性を持たせた。ニットソー製法を応用し、主要部の縫製には超音波溶着加工を採用し、縫い目を減らしたことで肌面の快適性とストレッチ性を両立。本シリーズ専用パターンである「パフォーマ・カット」により、パターンにおける運動性能も追求している。また、ジャケットサイドに配したパラジップにより片手で開口でき、プルオーバージャケットでありながら容易な着脱が可能。



ドイツ (ミュンヘン) での
受賞式の様子





◇ISPO アワード Winner 受賞

品名：デサント「水沢ダウンジャケット マウンテニア」

(アウトドア部門ダウンレイヤーカーテゴリー)



快適性と機能性を追求したハイスpekモデル。熱接着ノンキルト加工とシームテープ加工により、水分の侵入を防ぎ、高い耐水性を実現。

「パラフード」システムを搭載し、悪天候下でもフードへの水や雪だまりを防ぐ。裏地には当社オリジナル保温素材HEAT NAVI®を使用し、また、フロントジッパー部分に採用したデュアルジップベンチレーションによりジャケット外から空気を取り込み、衣服内にこもりやすい不快な熱や湿気を逃がすことが可能で、ジャケット内を快適な温度に保つ。



品名：デサント「S.I.O × スキーマテック

インナーサーフェイスシェルジャケット」

(スノースポーツ部門アウターレイヤーハイブリッドカテゴリー)



織り方を変化させることでパーツごとに異なる機能性を持たせる「スキーマテック」を採用し、高い防水性と快適性を兼ね備えたシェルジャケット。ベンチレーションとエアガイドラインテクノロジーが連動し、ウェア内の熱がこもりやすい箇所の換気を効率よく行うことで衣服内の温度と湿度を快適に保つ。また、身体を包み込むように精巧に形成された「S.I.O (ミニマムパターン)」は、運動性・快適性を考慮した設計で左右の身頃をそれぞれ一つのパーツで形成している。フード部分には Boa システムを採用し、スキーグローブを着用したまま簡単にフード着用時のフィット性を高めることができる。



品名：デサント「S.I.O グローブ」

(スノースポーツ部門グローブカテゴリー)



悪天候時や滑走時の気温・風による冷気から手を守る、スリムなシェイプのスキーグローブ。指先や手の甲に今までスキーグローブへ使用されてこなかった防風・断熱シートを初採用。ダウンや機能中わたではどうしても防ぎきれなかった指先の寒さを、断熱・防風シートでカバーすることで軽減させることに成功した。ストックを握ることも考慮し、掌側には防風・断熱シートを必要最低限の箇所のみ挿入したことにより違和感のない握り心地もキープしている。耐水・透湿など手が濡れにくく、蒸れにくい機能を搭載し、裏地には抗菌防臭素材を使用し、スキーグローブ内を快適に保つ。